



感動に包まれたフィナーレ



第60回 熊本県芸術文化祭

くまもと 子ども芸術祭

炭鉱のまちが育んだ文化
熱き炎を未来へ

2018 in あらお

フォトレポート



8月25日、26日に文化センターで、「くまもと子ども芸術祭2018 in あらお」を開催しました。

この芸術祭は、地域文化の継承を目的として、次世代を担う子どもたちを主体に県内各地で毎年開催されています。25日の午後から展示部門が始まり、26日は舞台部門と体験部門も行われ、2日間で3,000人ほどの来場がありました。

展示部門は市内小中学校・高校、支援学校などから絵画・書道・俳句・華道の作品が650点ほど飾られ、足を止めて見入る人の姿も多くありました。体験部門では陶芸・華道・茶道・小岱松クイズが行われ、会場となった小ホールにはたくさんの方が詰め掛けました。

舞台では、市を代表する民俗芸能である野原八幡宮風流、上荒尾熊野座神社神楽のほか、民謡やバレエなどが行われ、水俣市や阿蘇市など市外からも多くの子どもたちが出演しました。

炭坑節とともに迎えたフィナーレでは、会場全体が一体となって盛り上がり、鳴り止まない拍手に包まれながら幕を閉じました。



1_展示部門 2_NHK 熊本児童合唱団ミュージカル「アラジン」より 3_陶芸体験 4_小岱松クイズ 5_構成詩「まばゆい!海達公子と万田つと」/万田小 6_水俣市「水俣の棒踊り」/袋中学校 7_茶道体験 8_和太鼓「海唄」/荒尾太鼓 9_阿蘇市「波野子ども神楽〜八雲払〜」/波野子ども神楽部 10_華道体験 11_民謡「猫宮のはなし」/有明小 12_野原八幡宮風流(川登地区)/風流節頭保存会 13_荒尾地方の嫁入り唄「のんしころ」/有明民謡会・みやじま幼稚園 14_バレエ「Kohlebergbau」(石炭採掘)/深浦バレエスタジオ 15_上荒尾熊野座神社神楽「四幣」/上荒尾熊野座神社神楽保存会 16_多数の来場者が詰め掛けました

